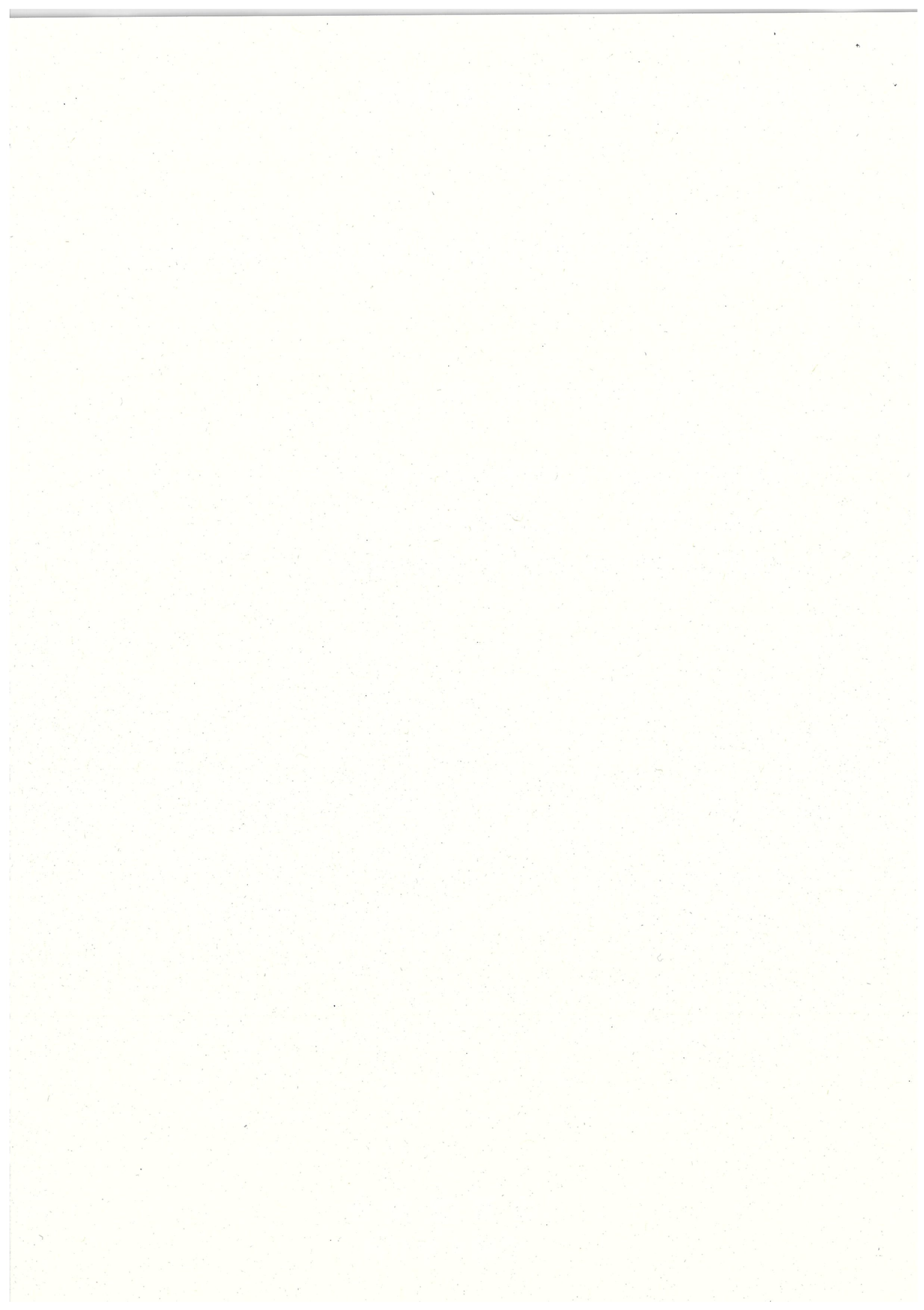


第95号議案 令和4年度長崎市一般会計補正予算（第6号）

目次	ページ
1 【単独】自然災害防止事業費 法面	1～3
2 市立図書館運営費	4～5
3 債務負担行為補正 市立図書館指定管理	6
4 繰越明許費補正 市立図書館運営費	7
5 長崎のもざき恐竜パーク運営費（恐竜博物館）	8



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
32～ 33	10 教育費	2 小学校費	4 学校建設費	1-1	【単独】自然災害防止事業費 法面	千円 15,000

1 概 要

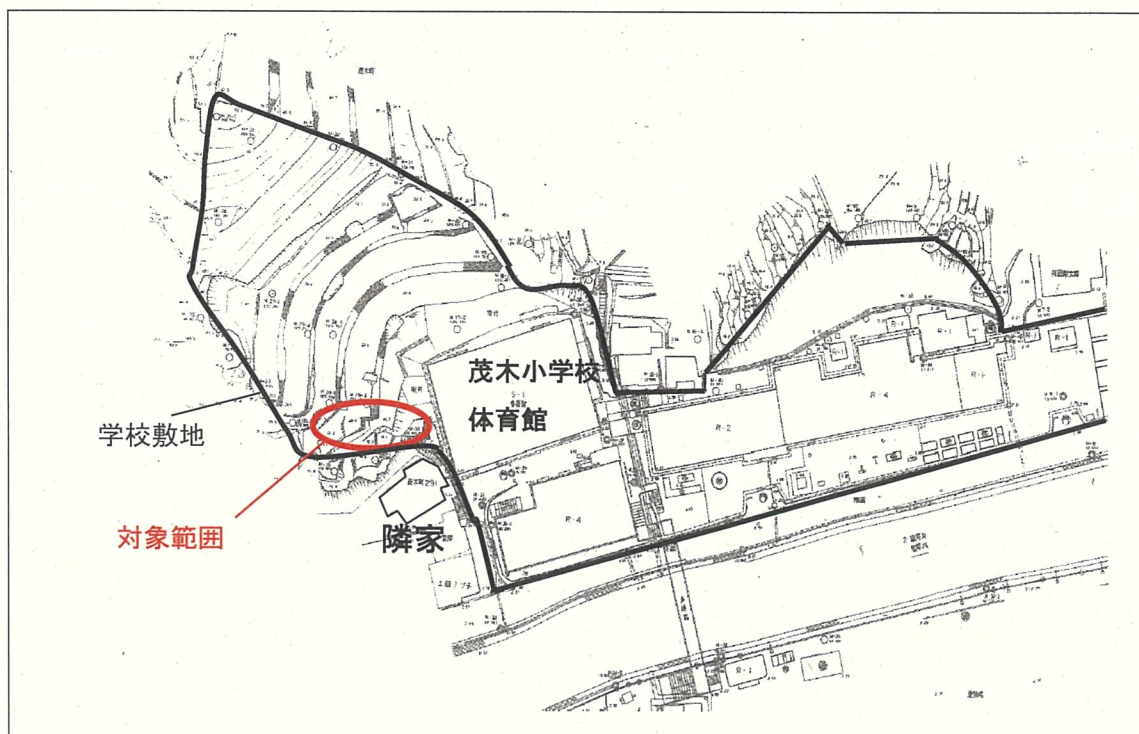
茂木小学校の法面が一部崩落しており、今後、体育館や民家に影響を及ぼす可能性があることから、災害を未然に防ぐため法面の改修を行うにあたり、地質調査・測量・設計を行うもの。

2 事業内容

(1) 事業費内訳

区 分	事 業 費	事 業 内 容
地質調査	5,312千円	ボーリング調査 4箇所
測量・詳細設計	9,698千円	—
合 計	15,000千円	

(2) 平面図（赤枠の法面が対象）



(3) スケジュール(予定)

R4. 11月～R5. 4月	5月以降
地質調査、測量、詳細設計	工事

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
15,000	-	-	9,600	-	5,400

※ 自然災害防止事業債(充当率:100%、交付税措置率:28.5～57.0%)

【繰越明許費】

事業名	区分	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	地方債	その他	一般財源
【単独】 自然災害防止事業費 法面	補正後の額	千円 15,000	千円 -	千円 9,600	千円 -	千円 5,400
	支出予定額	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -
	繰越明許費	千円 15,000	千円 -	千円 9,600	千円 -	千円 5,400

繰越理由

茂木小学校の法面改修のための調査、測量、設計が年度内に完了しない見込みであるため。

4 その他(現況写真等)

- (1)現 況：法面の一部(約2m×約5m)が令和4年6月に崩落している状態である。
 (2)工 期：約6か月



工事名 深谷川橋
 工 種 道路/河川建設
 完了

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
34~35	10 教育費	6 社会教育費	8 図書館費	1-1	市立図書館運営費	千円 95,689

1 概要

市立図書館の管理において、TRC・鹿島建物共同事業体を指定管理者として指定するにあたり、指定期間のうち令和4年度分（令和5年1月～3月分）の委託料など運営に係る経費を計上するもの。

2 事業内容

市立図書館の運営について、平成20年1月の供用開始から令和4年12月までのPFI方式に代わり、令和5年1月から、図書その他資料の収集や閲覧・貸出業務、貸室の利用等に係る業務、施設の維持管理などの業務を指定管理者により管理運営を行う。

(1) 指定管理者 TRC・鹿島建物共同事業体

(2) 指定期間 令和5年1月1日から令和10年3月31日まで
(5年3か月間)

3 事業費内訳

95,689千円

(1) 指定管理委託料

93,940千円

【単位：千円】

項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
収入	利用料金収入	4,050	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	85,050
	合計(A)	4,050	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	85,050
支出	人件費	29,949	122,190	124,634	127,126	129,669	132,262	665,830
	需用費	12,900	43,100	43,100	43,100	43,100	43,100	228,400
	修繕費	1,100	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	17,600
	役務費	9,000	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	14,500
	委託料	19,000	73,440	73,440	73,440	73,440	73,440	386,200
	使用料・賃借料	565	2,253	2,253	2,253	2,253	2,253	11,830
	資料購入費	20,271	81,084	81,084	81,084	81,084	81,084	425,691
	その他	5,205	64,396	61,952	59,460	56,917	54,324	302,254
	合計(B)	97,990	390,863	390,863	390,863	390,863	390,863	2,052,305
市所要額	指定管理委託料 (B) - (A)	93,940	374,663	374,663	374,663	374,663	374,663	1,967,255

(2) 前納利用料金に係る委託料

1,749 千円

令和4年12月31日までに市が収納した使用料のうち、指定期間（令和5年1月以降）分を指定管理者に支払う。

1か月分の施設使用料等収入（3か年平均）582,843円×3か月＝1,748,529円
≒1,749千円

4 財源内訳

事業費		財源内訳				
		国庫支出金 ^{※1}	県支出金	地方債	その他 ^{※2}	一般財源
予算現額	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	622,540	10,825	—	—	11,624	600,091
補正額	95,689	—	—	—	—	95,689
補正後の額	718,229	10,825	—	—	11,624	695,780

※1 国庫支出金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）

※2 その他財源

使用料（駐車場使用料ほか）	11,337 千円
西岡児童文庫基金繰入金	3 千円
中川文庫基金繰入金	8 千円
吉村文庫基金繰入金	8 千円
雑入（複写手数料）	268 千円

債務負担行為補正		期 間	限度額 (設定額)
第3表 ページ	事 項		
7	市立図書館指定管理	令和5年度から 令和9年度まで	千円 1,873,315

1 債務負担行為の目的

市立図書館の管理において、TRC・鹿島建物共同事業体を指定管理者として指定するにあたり、指定期間である令和5年1月1日から令和9年度までの指定管理に係る経費(1,967,255千円)のうち、令和5年度から令和9年度までの指定管理に係る経費(1,873,315千円)について、債務負担行為の設定を行うもの。

2 債務負担行為限度額の内訳

(1) 限度額の年度内訳

【単位：千円】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
374,663	374,663	374,663	374,663	374,663	1,873,315

(2) 限度額の積算内訳(年間運営経費) ※消費税を含む

【単位：千円】

項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
収入	利用料金収入	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	81,000
	合計(A)	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	81,000
支出	人件費	122,190	124,634	127,126	129,669	132,262	635,881
	需用費	43,100	43,100	43,100	43,100	43,100	215,500
	修繕費	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	16,500
	役務費	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500
	委託料	73,440	73,440	73,440	73,440	73,440	367,200
	使用料・賃借料	2,253	2,253	2,253	2,253	2,253	11,265
	資料購入費	81,084	81,084	81,084	81,084	81,084	405,420
	その他	64,396	61,952	59,460	56,917	54,324	297,049
	合計(B)	390,863	390,863	390,863	390,863	390,863	1,954,315
市所要額	指定管理委託料 (B) - (A)	374,663	374,663	374,663	374,663	374,663	1,873,315

(3) 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 1,873,315	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 1,873,315

【繰越明許費】

10款 教育費 6項 社会教育費 8目 図書館費

事業名	金額	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
市立図書館運営費	千円 34,320	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 34,320

1 繰越理由

市立図書館における図書返却ポストや施設内のカウンターから投入された返却本を、ベルトコンベアで搬送し、仕分けを行う「自動返却・仕分けシステム」は設置後15年を経過していることから、正常な運転を維持するため老朽化している部品の交換などを委託により行うこととしているが、新型コロナウイルス感染症の影響によりモーターなどの部品調達に期間を要し、業務が年度内に完了しない見込みであるため。



2 スケジュール

(1) 当初（案）

令和4年度											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
			契 約					更 新			

(2) 見直し（案）

令和4年度							令和5年度									
9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
	契 約	部品調達（約13ヶ月）													更 新 作 業	

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
34~35	10 教育費	6 社会教育費	10 恐竜博物館費	1-1	長崎のもざき恐竜パーク 運営費(恐竜博物館)	千円 2,000

1 概 要

令和3年10月にオープンした長崎市恐竜博物館は、想定を上回る来館者を迎えているが、オープン効果が薄れた後も多くの人を呼び込むとともに、ポストコロナ下における地域経済維持や国内外の観光客受入れの中核としての役割を担い交流人口の拡大に寄与するため、博物館機能の充実を図る。

2 事業内容

多言語対応翻訳機導入 2,000千円

外国人観光客や留学生に解説内容を理解してもらうため、多言語に対応した音声翻訳機を導入する。

項目	費用
翻訳機 40 台、受付用翻訳機2台	2,000千円



翻訳機イメージ
幅約7cm 高さ約15cm



受付用翻訳機イメージ
幅約20cm 高さ約20cm

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債	その他※2	一般財源
予算現額	千円 84,846	千円 -	千円 -	千円 -	千円 17	千円 84,829
補正額	千円 2,000	千円 2,000	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -
補正後の額	千円 86,846	千円 2,000	千円 -	千円 -	千円 17	千円 84,829

※1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

※2 保険料個人負担金